

授乳およびおむつ替えスペースの設計 指針(コンセプトブック)の開発と評価

ライフデザイン学部 人間環境デザイン学科

仲 綾子 准教授 Ayako Naka



研究概要

授乳とおむつ替えができるスペースの設計指針を提示するコンセプトブックを企画・制作した。

研究シーズの内容

授乳やおむつ替えをとりまく環境は、近年著しく変化している。少子化対策の一環として子育て世代の外出環境の整備、いわゆる子育てバリアフリーの推進の後押しもあり、商業施設や公共施設において授乳とおむつ替えができるスペースの整備が積極的に進められています。しかし、明確な整備指針が示されておらず、使いにくく居心地の悪い授乳・おむつ替えスペースは少なくない現状です。

このような背景のもと、筆者はこれまでに実施した複数の調査(整備実態調査、利用者アンケート調査、利用者行動観察調査、有識者インタビュー調査等)にもとづき、コンビウィズ株式会社と協働して、ベビー休憩室の設計ポイントとレイアウトプランを提示する設計指針(コンセプトブック)を企画・制作しました。

本コンセプトブックは、(1)ユーザーニーズの把握、(2)コンセプトの提示、(3)設計ポイントの解説、(4)レイアウトプランの提示、(5)有識者のコメント、(6)国や地方自治体の設計標準や条例、の6つの大項目で構成されています。コンビウィズ株式会社の商品の紹介は一切せず、公共知として広く社会に公開しています。コンセプトブック初版を発行後は、設計者や運営者などの評価にもとづき、内容の見直しと更新を行っています。今後も研究を継続し、改良を重ねてゆく予定です。



研究シーズの応用例・産業界へのアピールポイント

今後、公共施設や商業施設等で授乳とおむつ替えができるスペースを設置する場合に参考になる情報として、コンセプトブックを無償で提供していますので、ご活用ください。

特記事項(関連する発表論文・特許名称・出願番号等)

- ・仲綾子、内田将夫:ベビー休憩室コンセプトブックの開発と評価、日本建築学会技術報告集第 49 号、pp.1,173-1,176、2015 年 10 月
- ・コンビウィズ株式会社「ベビー休憩室」<http://www.combiwith.co.jp/biz/plan/babyroom.html>
- ・2013 年キッズデザイン賞、少子化対策担当大臣賞受賞